

19 陳情 第12号	国に防疫研究室跡地調査の早期実施を求める陳情
付託委員会	総務区民委員会
受理及び付託 年 月 日	平成19年6月5日受理、平成19年6月13日付託
陳情者	武蔵野市 _____ _____
<p>(要 旨)</p> <p>旧陸軍軍医学校跡地で発見された人骨問題の解明と都立戸山公園内の総合運動場早期建設のため、新宿区議会として国に防疫研究室跡地の発掘調査を早期に実施するよう求める意見書を提出してください。</p> <p>(理 由)</p> <p>新宿区戸山町に所在する現在の国立感染症研究所敷地内で1989年7月22日に発見された100体以上に及ぶ人骨は、新宿区が行なった鑑定と厚生労働省の調査によって「発掘された人骨については、国が処分した人体標本に由来すると推測される」(2001年6月14日)とされ、「新たな調査の手がかりが得られることもあり得ることから、現状のまま保管」されています。</p> <p>川崎二郎厚生労働大臣(当時)は2006年6月、国立国際医療センターの戸山5号宿舍周辺に人体標本が埋まっているという旧陸軍軍医学校に勤務した元看護師の証言にもとづき発掘調査することを明言しました。この国立国際医療センター戸山5号宿舍周辺は旧陸軍軍医学校防疫研究室の跡地であるとともに、新宿区がかねてから要望していた戸山公園内総合運動場整備事業の予定地でもあり、東京都が国から買収する計画があるところ</p> <p>です。</p> <p>よって、新宿区議会として、旧陸軍軍医学校跡地で発見された人骨問題の解明と都立戸山公園内の総合運動場早期建設のため、国に防疫研究室跡地の発掘調査を早期に実施するよう求める意見書を提出されるよう陳情いたします。</p>	